

## 2024 年度 ピアサポート活動報告

### I 「ピアサポート制度」業務ガイドライン

ピアサポート制度は、2014 年度より本学初めての試みとして開始された。本制度は、学生による学生のための支援であり、学生同士で勉強や進路などの学生生活のことについて尋ねたり相談したり出来るものである。本制度の趣旨は、学生が、学内の業務に従事し報酬を得ることで、職業意識・職業観を育むと共に、学生に対する経済的な支援を行うこともあるが、更には、将来医療人を目指す学生が、患者との信頼関係を築く上で不可欠なコミュニケーション能力やホスピタリティを養うことが期待出来、その上で、公共的精神、積極性、広い視野や世界観の涵養など人間的成長を促すことを目的とする。11 年目である本年度は、2024 年 4 月より活動を開始した。

### II 2024 年度活動内容

2024 年度のピアサポーターは、歯学科 5 年 2 名、3 年 1 名、看護学専攻 4 年 2 名、口腔保健工学専攻 4 年 1 名が 2023 年度から引き続き担当した他、歯学科 2 年 2 名、口腔保健衛生学専攻 2 年 1 名が 2024 年度から新たに担当となり、計 9 名で活動した。

#### II-1 今年度の活動方針について

2024 年 10 月に旧・東京医科歯科大学と旧・東京工業大学が統合し東京科学大学が誕生した。これに伴い、理工学系の学生団体との協働に、これまで以上に積極的に取り組み、学生同士の相互理解と連携を深めた。

#### II-2 相談業務

本年度は、昨年度に引き続き、メールと X(旧 Twitter)の質問箱、対面での相談業務を行った。特に投書箱の相談業務を大幅に拡大した。(相談受付 | Science Tokyo 旧・東京医科歯科大学 <https://www.tmd.ac.jp/peer/consult/>)

2024 年度の相談件数は対面の相談は件、メールが 2 件、X(旧 Twitter)の質問箱が 2 件、投書箱が 11 件となった。

具体的な相談受付方法は、メールは [scenter.stc@tmd.ac.jp](mailto:scenter.stc@tmd.ac.jp) に相談内容を送信していただく形をとった。X(旧 Twitter)の質問箱は、ピアサポーター公式の X(旧 Twitter)アカウント (ID : TMDUpeer) において、匿名での相談受付を実施した。投書箱は学内の 2 箇所 (5 号館 B1F 生協、M&D タワー図書館前) に設置し、匿名での相談受付を実施した。

質問や相談が投稿された場合には、複数名のピアサポーターの同意を得てから回答するという旨のルールのもと運営している。

## II-3 ピアサポーター通信の作成

2023 年度に引き続き、学生に有益な情報を届けるため、ピアサポーター通信と題したメールマガジンを不定期に学内メールで配信した。今年度は全部で 3 回配信し、バックナンバーをピアサポーターの web サイトと WebClass に掲載した。

※ピアサポーターの web サイトに掲載したピアサポーター通信のバックナンバー一覧

ピアサポーター通信第 21 号 -研究室に行こう

ピアサポーター通信第 22 号 -夏の東京科学大学オープンキャンパス(医歯学系)に参加しました！

ピアサポーター通信第 23 号 -夏のオープンキャンパス個別相談会の報告書が完成！

## II-4 東工大との統合（旧：学外交流）

2024 年 10 月、旧・東京医科歯科大学と旧・東京工業大学が統合し、東京科学大学として新たな体制が始動した。本年度は、学生同士の相互理解と連携を深め、「一大学」としてのつながりを築くことを目指し、理工学系の学生団体との協働に積極的に取り組んだ。

### 【主な活動内容】

- ピアサポーター（理工学系）との定期合同ミーティングの開催（2024. 03～）
- 「第 18 回 学生応援フォーラム」への参加（2025. 02. 27）
- 「医科歯科大×東工大座談会」動画の公開に向けた準備（2024. 02～）
- 「学士課程新入生ガイダンス」企画準備への参画（2024. 06～）
- 「春の新入生相談会」企画準備への参画（2024. 04. 09-10）
- 「ぐるっと!!ぴあノート」企画準備への参画（2025. 02～）

### 【活動の詳細】

#### ● ピアサポーター（理工学系）との定期合同ミーティング

2024 年 3 月より、医歯学系と理工学系のピアサポーター同士で定期的に合同ミーティングを実施し、各活動の情報交換や合同企画の運営を進めてきた。

#### ● 第 18 回 学生応援フォーラムへの参加

2025 年 2 月 27 日、東京科学大学大岡山キャンパスにて「第 18 回 学生応援フォーラム」が開催され、東京科学大学ピアサポーター(医歯学系)は今回で 3 回目の参加となった。今年は統合後初の学生応援フォーラムということもあり、「ひろがる世界、つながる未来」というテーマが掲げられた。フォーラムには学内外の多様な学生団体 13 組が参加、教職員を含めると計 101 人が参加。口頭発表やポスター発表を通じてそれぞれの活動や取り組みを紹介し、学生同士のつながりや団体間の連携が深まる貴重な機会となった。統合後の新しい東京科学大学として、初めての全学的な学生主導イベン

トであり、今後の学生活動の活性化やネットワーク構築への大きな一歩となったのではないかと。現在、東京科学大学公式 HP に詳しい記事が掲載中。

(<https://www.isct.ac.jp/ja/news/2wyuqm44fc9t>)

- 「医科歯科大×東工大座談会」動画の公開に向けた準備

2024年2月に開催した座談会において、学修コンシェルジュ Jr. とともに統合に関する意見交換を行った。お互いの学生生活や課題を共有した様子は、現在理工学系の公式 Web サイト (<https://www.isct.ac.jp/ja/news/wlewnemguwob>) にて動画公開中。

- 「学士課程新入生ガイダンス」企画準備への参画

統合後初めての新入生を迎えるにあたり、学修コンシェルジュ Jr. ガイダンス班と協力して「学士課程新入生ガイダンス」の企画を行った。本ガイダンスは旧・東京工業大学にて例年開催され、学修コンシェルジュ Jr. ガイダンス班を中心とした学生が企画・運営を行う。2025年度は東京科学大学への統合を経た結果、ガイダンスも合同で行われることが決定され、2024年6月頃より定期的に合同ミーティングを重ね、学生目線でのサポート体制を整えることに尽力した。

- 「春の新入生相談会」企画準備への参画

上記の「学士課程新入生ガイダンス」と並行して、「春の新入生相談会」の企画も行った。新入生の悩みに寄り添える場の提供を目指し、理工学系ピアサポーターとの連携のもと、月1回の合同ミーティングを通じて企画内容を検討・準備を進めた。

- 「ぐるっと!!ぴあノート」企画準備への参画

医歯・理工両キャンパスをつなぐ取り組みとして、双方のピアサポーターが共同で企画した「ぐるっと!!ぴあノート」の設置に向けて準備を進めた。学生が自由に書き込みできるこのノートは、キャンパス間を定期的に巡回する予定となっている。

## II-5 ピアサポーターによる新入生相談会

今年度も、昨年度に引き続きピアサポーターによる新入生相談会を行った。

### 【概要】

**会場** 東京科学大学(旧・東京医科歯科大学)湯島キャンパス 1号館9階 特別講義室

**期日** 2024年4月9日(火)、4月10日(火)

**方法** Slido(匿名で質問のできるツール)を用いた質問対応、個別相談

### 【プログラム】

○4月9日(火)

17:00 開会

17:05~17:20 スライド発表「大学生生活の教え」

(Slidoによる質問募集)

17:20～17:40 質問回答

17:40～18:00 質問が終わり次第参加者アンケートの実施、個々の相談対応

※個別相談会の参加者はいなかった。

○4月10日(水)

Slidoを用いた質問対応、個別相談のどちらも相談者がいなかったため、相談会を開催しなかった。

### 【各プログラムの詳細】

17:05～17:20 スライド発表「大学生生活の教え」

教養部の学業や1年生のうちにやっておいた方が良いこと、2年生以降の各学科の勉強、部活、アルバイト、その他(ピアサポーターの業務紹介など)5点について発表を行った。

17:20～17:40 質問回答

Slidoを用いた質問コーナーを設け、寄せられた質問に対し回答した。  
質問内容としては、学業、通学、アルバイト、運転免許などがあつた。

## II-5 オープンキャンパス個別相談会の実施

今年度、初の試みとしてオープンキャンパスでブースをいただき受験生に向けたポスター展示と個別相談会を実施した。

### 【概要】

主催 旧・東京医科歯科大学

会場 10:45-13:00 M&Dタワー26階ファカルティラウンジ

16:00-17:00 M&Dタワー2回ホワイエ階段下

期日 2024年8月1日(木)、8月2日(金)

ポスター展示では、ピアサポーターが実感する東京科学大学の魅力のほか、ピアサポート活動について発信した。個別相談会にいらした相談者人数は、1日目(8月1日)44名、2日目(8月2日)51名にのぼった。相談内容は、入学試験について・教養部/専門課程での学業について・国際交流、海外研修について・学生生活について・その他がみられた。想定より多くの受験生が相談会に見られピアサポート活動のニーズの高さを実感した。オープンキャンパスへの参加は今後のピアサポート活動の幅を広げていくにあたって大きな一歩となった。

## II-6 「ぴあのわ（全国大学ピアサポーター合同研修会）」参加

大阪経済大学にて開催された「ぴあのわ 2024 in 大阪（以下ぴあのわ）」にピアサポーター3名と担当教員1名が参加した。

### 第5回 ぴあのわ

#### 【概要】

主催 大阪経済大学

会場 大阪経済大学大隅キャンパス

期日 2024年11月2日(土)、11月3日(日)

#### 【プログラム】

○11月2日(土)

13:00 - 13:30 開会式

13:30 - 14:00 アイスブレイク

14:15 - 15:15 分科会(教職員セッション)

15:30 - 16:30 分科会(学生セッション①)

16:45 - 17:45 分科会(学生セッション②)

18:00 - 20:00 情報交換会

○11月3日(日)

09:30 - 11:30 ポスターセッション

11:30 - 12:30 リフレクション

12:40 - 13:00 閉会式

#### 【各プログラムの詳細】

#### 11月2日(土)

##### 開会式

##### アイスブレイク

参加者の名前の頭文字を組み合わせて、お題に合った単語を作るゲームに参加した。たくさん参加者の顔と名前を知ることができ、ぴあのわで参加者と交流しやすくなった。

##### 分科会(教職員セッション)

ピアサポーター3名のうち、2名が阿部光伸先生(愛媛大学)の「コミュニケーションのための自己理解」、1名が鴨谷香先生(大阪経済大学)の「アンコンシャス・バイアスを知っていますか」に参加した。

##### 分科会(学生セッション①)

ピアサポーター3名のうち、2名が大阪経済大学の「ほんのれんで「旬会（しゅんかい）」をしよう！」、1名が大阪経済大学の「ロスフラワー削減のためにできること～ロスフラワーを私たちの手で減らしてみませんか？～」に参加した。

#### 分科会(学生セッション②)

ピアサポーター3名のうち、2名が神戸親和大学の「人間関係づくりのピア・サポート体験プログラム」、1名が北星学園大学の「ピアトーク！」に参加した。

#### 情報交換会

立食パーティー形式で、参加者と自由に交流を行った。様々な大学のピアサポーター・学生団体の方とお話することができ、ピアサポート活動のネットワーク構築をすることができた。また、翌日のポスター発表に向けて、医歯学系理工学系合同でプロモーションを行う機会があり、「東京科学大学」の名を多くの方に認知していただくことができた。

#### 11月3日(日)

##### ポスターセッション

団体ごとにポスターを掲示し、活動内容の発表を行った。自分たちのポスター発表を聞いてくださった方々からご意見をいただいたり、他団体の活動内容を伺い、自分たちの活動の中で良い点や改善点を見つけることができた。また、メッセージカードをいただき、今後の活動の励みにもなった。

ぴあのわ 2024 in大阪

# 東京科学大学 ピアサポーター（医歯学系）

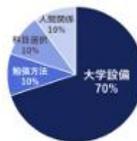
ピアサポーターは湯島学生支援センターで活動しており、主に学生からの相談受付・交流促進を行っています。現在学部生9人(歯学5年2人/3年1人/2年2人、看護学4年2人、口腔保健工学4年1人、口腔保健衛生学2年1人)で構成されています。

## 01. 相談対応

学生からの相談は、X(旧Twitter)での質問箱とDM機能、対面、メール、投書箱にて受付中！現在投書箱での相談対応が増加傾向にあります。相談内容は大学設備に関する質問が多く寄せられています。

形態	件数
投書箱	7件
X	2件
メール	1件
対面	0件

件数(2024年度)



内容(2024年度)

## 02. ピアサポート通信

学生生活に役立つ情報やピアサポーターの活動を発信！国家試験対策や、研究室選びのポイントも掲載中です。大学のHPやポータルサイト、全学向けメールで配信されます。右記のQRコードから閲覧可能です。



## 03. オープンキャンパス個別相談会 (2024.8.1-8.2)

95名の方が参加！(1日目44人/2日目51人)



相談会の様子

受験生向けの個別相談会と、ポスター掲示を行いました。大学主催の相談会に参加できなかった方のニーズに合致！



掲示したポスター

### 周知の方法

チラシ・WEBサイト  
OCガイドブック  
ピアサポーター公式X  
看護学専攻での説明会  
で周知を行いました。

### ブースの場所

参加者の導線を考え、休憩場所として使用されたラウンジや、総合受付入口近くにブースを設けました。

### 相談記録

当日の作業効率の向上のために、相談記録のフォーマットをブルダウン形式にしてエクセルに用意しました。

### QRコード

各学科のカリキュラムHPにアクセスできるQRコードを作成し、担当ピアがない学科でも案内できるように。

### 受験の記憶

受験生用の待機中の資料として、受験期のエピソードを書いたものを各ピアサポーターで用意しました。



### 皆の志望学科は？



### 相談内容は？



### 相談後アンケート回答者 (44名)

相談会の平均評価は **4.64**

★★★★★

#### Good

丁寧・親身・優しい・わかりやすい  
説明が詳しい・笑顔

#### More

志望学科のピアがない

もっとこういった学生相談が欲しい！

#### 改善点

- ・担当ピアサポーターがない学科の対応
- ・利用者アンケートの回答率向上
- ・よく聞かれる質問に対して回答の統一
- ・受験生が待機できる場所の確保

## 04. 医歯学系向け 新入生相談会 (2024.4.9-4.10)

### 相談対応

個別相談会の他に、匿名で質問を送れるslidoというアプリを用いて相談対応を行いました。参加者は自分が共感した質問に「いいね」を押すことができ、回答者側も質問の優先度を把握することができます。

### 質問内容は？

- ・2つのキャンパスに行く時期の定期は？
- ・運転免許はどの時期に取得した？
- ・1年生の時、バイトは週何回？ …etc



X(旧Twitter)  
HPはこちら！



### 相談会を終えて

#### Good

少人数であったため、アットホームな雰囲気でも臨機応変に対応できた。

#### More

告知方法・実施日時や会場の設定はまだまだ難しい。  
事前質問を用意すればアイスブレイクにもなる！

## 05. 東工大との統合

つい先日、医科歯科と東工大が統合し東京科学大学に。これまで東工大ピアと対面での月例会実施、新入生相談会やオープンキャンパスの相互見学などを行い、交流をしてきました。今後も両者コミュニケーションを取り相互理解を深め、得た学びを活動に生かしていきたいです。ピアの他に東工大主催のフォーラム参加や、他団体との座談会の撮影・合同新入生ガイダンスの準備なども行っています。



Institute of  
**SCIENCE TOKYO**

## リフレクション

グループに分かれ、今回のぴあのわの振り返りを行った。

## 閉会式

### Ⅲ 2024年度の活動を振り返って

#### Ⅲ-1 ピアサポート活動の終了にあたり

今年度のピアサポート活動の終了にあたり、3月にミーティングとアンケートを実施した。アンケートを抜粋したものを以下に記す。

##### ○今期の活動について（頑張ったこと、印象に残っていること）

###### ・東京科学大学理工学系(旧・東京工業大学)との交流

「協働を通じて、お互いの活動について意見を交換し、新たな視点を得ることができたことは大きな収穫でした。」「理工学系のピアサポーターとは、月1回のミーティングに加え、お互いのオープンキャンパスの個別相談会を訪問しました。」「学修コンシェルジュ Jr. さんとは、2025年4月の新入生ガイダンスに向けて準備を進めてきました。」「話し手の情報を整理したり困ったときの対応法など実践的なことを学べ、理工学系の皆さんからは刺激を貰いました。」

###### ・全国のピアサポーターとの交流

「今後のピアサポート活動に活かせる多くのヒントを得ることができ、非常に有意義な時間となりました。」

###### ・オープンキャンパスにおける個別相談会の準備・開催

「ピアサポーター同士で意見を出し合いながら進めました。」「会場の配置やチラシの設置、オープンキャンパス用のポスターやリーフレットの作成、相談記録用フォーマットの準備など、来場者目線で工夫を重ねた結果、当日の相談対応がスムーズに進み、その効果を実感することができました。」「各ピアサポーターが相談者の立場に立って考えたことが形になり、成果として表れたことが何より嬉しかったです。」「それぞれの活動が誰かに寄り添うことに繋がっているのだと気づくことができ、モチベーションを見出してピアサポート活動に向き合うことが出来るようになりました。」

###### ・毎週木曜日の定期ミーティングへの継続的な参加

##### ○活動前と後における変化（変わったこと・学んだこと・気づいたこと）

「大学統合を経て、異なる立場で活躍するピアサポーターへの理解と尊敬が大切だと感じました。」「理工学系の学生との交流の活発化から、理工学系への理解が深まったと同時に、誰かと協働して企画運営を行っていく過程も学ぶことができたと思います。」「理工学系の方の仕事の精鋭ぶりに刺激を受け、これから改めて頑張ろうという気持ちになりました。」

「ピアサポート活動はやればやるほどやりがいと魅力がある仕事だと実感しました。」「これまでの経験を活かしながら、後輩が自信を持って活動できるようサポートを強化し、具体

的な業務の引継ぎもしっかりと行っていきたいです。」「受験生相談会を通して、対人支援の技術が向上したと思います。」

#### ○ピア・サポーター活動の感想

「2024年度は対面での活動が増え、人と直接関わる中で温かさを感じながらピアサポート活動ができたことが非常に良かったです。こうした温かい環境の中でさまざまな活動を行えることを、改めて有難く感じています。」「投書箱の件数も少しずつ伸びてきており、今までの活動の成果を感じています。」「オープンキャンパスでの活動は受験生との交流を通して学校の魅力を伝えることができたと思います。」「今期は大学統合の影響もあり、新しいことに様々な挑戦できたと感じます。」「理工学系との連携を深める中で、色々なアイデアを共有しやすいミーティングを行うことの重要性を感じた1年になりました。」「理工学系ピアの方の質問の仕方や意見のまとめ方、伝え方から学ぶことが多かったです。」「ピアサポーターが理工学系と医歯学系の橋渡しの存在となることで、より多くの学生に支援の輪が広がることを願っています。」

#### ○ピア・サポート制度が今後も充実していくための検討課題について

「旧・東京工業大学との更なる相互理解」「東工大との連携をより形式的にしていくべきだと感じます。」「投書箱に寄せられている相談の中で特に大学設備に関するものが多かったですが、現時点では各施設への問い合わせとその回答を相談者に伝えるのみで問題解決まで至ることが難しいため、学生のニーズを大学へ届けることが課題だと考えています。」「通年で行っている相談業務をもっと学生にとって身近なものにしていきたいです。」「多様な学科の学生がピアサポート活動に参加していければいいなと思いました!」「先生方に頼らない運営力を向上させる」「ピアサポーター主体で動けるようになりたいと思いました。」

#### ○次年度やってみたいと思う活動について

「ぴあのおへの参加」「OB・OG制度」「学生応援フォーラムを東工大と連携して成功させること」「通年相談業務の拡大(周知)」「対面での相談をもっと気軽に身近なものに出来ればいいなと思います。」

#### ○医療人として必要なコミュニケーション能力やホスピタリティを身につけ、積極性、視野や世界観を広げるというピアサポート制度の目的について

「受験生との会話やシミュレーションを通して視野を広げることができました。」「相談活動を通じて、相談者の真のニーズを考えることや相談者自身の経験や価値観を尊重したうえで対応することの難しさや重要性を学ぶことができました。」「積極性の面では、業務を希望者が主体的に担当する環境が整っており、メンバー同士が刺激し合いながら活動を進めることができました。」「特に今年度は他大学や他学部との交流が増え、自分とは異なる

道を進んでいる方々から多くのことを学んだと思います。他者を理解する力の向上にも繋がりました。」「様々な対象者や関係組織と関わりを持つ中で、自団体・自分の良さや課題を客観的に考えることができ、レベルアップに向けて努力できたと思います。」

### Ⅲ-2 まとめ

今年度は、旧・東京医科歯科大学と旧・東京工業大学が統合し東京科学大学が誕生した。これに伴い、理工学系の学生団体との協働に積極的に取り組み、学生同士の相互理解と連携を深めることができた。

これからも学生に寄り添い学生生活を積極的にサポートするとともに、学外交流も大切にし、ピアサポーター活動に生かしていきたい。

課題としては、学生へのピアサポート活動の周知が引き続き挙げられる。統合に伴う理工学系(旧・東京工業大学)との連携体制の具体化や、学生主体の自律的な運営体制への移行に取り組む必要がある。

引き続き情報発信やイベントの参加などを継続し、少しずつ認知度の向上に努めたい。また、他組織との連携においては更なる形式化が求められる。今後は、学生一人ひとりが運営の主役であるという意識を持ち、多様な専攻分野の学生がそれぞれの強みを活かして活動できる、より自律的かつ積極的な組織運営に努めたい。

編集 医歯学系ピアサポーター 木村麻里・福田衣莉・高田希美・藏本愛